

通学区域パブリックコメント 回答(案)

資料2

- 分類 地域外入学8% = A
 東西2学区 = B
 松江市内普通科 = C
 松江市内理数科 = D
 通学区域全般 = E
 その他 = F

分類	番号	ご意見	回答
A	1	地域外入学卒のため近くの高校に進学できない。撤廃が大幅に緩和してほしい。	<p>地域バランスのとれた高校配置による高校教育の普及と機会均等を図るという観点で地域外入学卒の果たしてきた役割を考えると、その撤廃が周辺の高校に与える影響は大きいと考えられます。特に、中山間地域に対しては、生徒が過度に沿線部の高校に集中しないよう一定の配慮を行う必要があります。一方では、地域外入学卒を撤廃あるいは緩和し、自由な進路選択の機会を提供することで、中学生の学習意欲が向上し、本県の高校教育全体のレベルアップにつながるのではないかと意見もあります。また、県民意識調査の結果を見ると、維持・緩和・撤廃では「緩和」が一番多いという結果でした。</p> <p>以上のことから、地域外入学卒の制度自体は維持することとし、現在「定員のおおむね8%以内」としている地域外からの入学卒を緩和(拡大)することが適当であると考えます。</p> <p>なお、出雲高校については、新たに旧平田市を地域内にするのが適当であることから、地域外入学卒については別途検討する必要があると考えます。</p>
	2		
	3	地域外入学卒のため、同じ成績でも地域外の生徒が不合格になるのは不公平。撤廃の方向で検討してほしい。	
B	4	東西2学区制及び学区外入学卒は、中山間地域の生徒に配慮して撤廃してほしい。	<p>過去5年間の高校入試の出願状況を見ると、入学卒5%を超える出願があったのは1件だけであり、東西2学区制を撤廃しても影響は大きくないと考えられます。また、これを撤廃することで、専門高校や中山間地域等の高校においては学区を超えた生徒募集が可能になり、学校の活性化につながる面もあります。</p> <p>以上のことから、東西2学区制及び学区外入学卒5%は撤廃することが適当であると考えます。</p>
C	5	松江市内3校の普通科小学区制のために、近くに高校があっても遠くの高校に進学せざるを得ない。部活動をしていると通学が大変。小学区制の撤廃、もしくは「自由卒」などの制度を作してほしい。	<p>これまで、この小学区制によって、松江市内3校は互いに切磋琢磨し高め合うことで、進学や部活動などで優れた教育成果をあげてきました。これを撤廃した場合、特定の高校に志願者が集中する可能性があり、3校の序列化、ひいては今まで培われてきた3校による切磋琢磨の成果が失われることも懸念されます。以上のことから、現行の小学区制は維持すべきであると考えます。</p> <p>しかし、地域によっては居住地から最も近い高校の普通科で学ぶ機会が得られないとか、同じ中学校の生徒が同じ高校の普通科で学ぶ機会が得られないという現実もあります。また、できるだけ生徒の選択幅を拡大するという本委員会の基本的な考え方もあります。</p> <p>したがって、小学区制を前提としつつも、3校の学区設定については、県教育委員会で引き続き検討する必要がありますが、学区外入学については、その道を開くことが適当であると考えます。</p>
	6	同じ中学校の生徒でも、居住地によって別の高校へ進学しなければならないのは不公平。通学距離やバスの便も考慮して判断すべき。進学した高校によっては、通学や保護者による送迎が大変。生徒数減少に伴う空き教室を利用すれば、小学区制を撤廃してもやっつけられるのではないかと。	
	7	松江市内3校の普通科小学区制をなくしたら、3校の間に序列ができるのは間違いない。生徒やその親の間に優越感や劣等感が広がる。基本的に現状を大きく変えない勇気を持ってほしい。	
E	8	近くの高校に通う方が良いという考えは、遠くても是非学びたい高校のある生徒にとっては障害になる。全ての人に平等に(ユニバーサルデザイン)という考え方からしても不平等。是非自由化の方向で検討してほしい。	<p>東西2学区制及び学区外入学卒については、分類Bの回答で述べたとおりです。</p> <p>地域外入学卒については、分類Aの回答で述べたとおりです。</p> <p>松江市内3校の普通科小学区制については、分類Cの回答で述べたとおりです。</p> <p>松江市内2校の理数科小学区制については、合併の結果生じた、旧松江市には制限がある一方で、新松江市となった旧八束郡7町村、及び市外の東出雲町には制限がないという不整合を解消する必要があること、また、できるだけ生徒の選択幅を拡大するという本委員会の基本的な考え方と、理数科の特色づくりを推進するという観点から、撤廃することが適当であると考えます。</p>
F	9	斐川町に中高一貫校(全寮制・男女共学)を設置してほしい。	<p>中高一貫教育については、本県では飯南地域と吉賀地域に連携型が導入されています。今後の県立高校のあり方については、本年3月に設置した「魅力と活力ある高校づくり検討委員会」での議論等を踏まえ検討していきたいと考えております。(高校教育課)</p>